

〔知多地区〕

## 平成28年度東浦町学校図書館教育研修会

平成28年8月26日（金）

東浦町中央図書館

### 「ビブリオバトル入門講座」

講師 名古屋大学リーディング大学院推進機構本部  
特任助教 飯島 怜生 氏

今年度の研修会では、飯島氏を招いて、知的書評合戦といわれるビブリオバトルについて研修しました。

「1 ビブリオバトルとは」では、ビブリオバトルが大学や図書館、商店街等さまざまな場所で行われていることが紹介されました。また、ビブリオバトルは、「総合的な国語力（考える力・感じる力・想像する力・表す力）の養成ができる」という話では、学校現場で行う意義を知りました。

「2 ビブリオバトルをやってみよう」では、まず、動画で「全国大学バトル2015～首都決戦～」の様子を紹介していただき、ビブリオバトルの公式ルールを知ることができました。その後、4～5人のグループとなり、実際にビブリオバトルを体験しました。参加者は持参した本についておもしろいところや知らせたいところについて熱弁を振るい、「チャンプ本」を決める投票では、大いに盛り上がりました。

「3 ビブリオバトルの活用」では、ビブリオバトルをすることにより、「いい本が見つかる」「参加者で本の内容を共有できる」「スピーチの訓練になる」「お互いの理解が深まる」という話を聞きました。

この研修会を通して、小学生には難しく思えたビブリオバトルは、小学生でも実践できる方法であり、本を通して互いにコミュニケーションすることにより、総合的な国語力が高まることを実感しました。参加者からは「今後、学校で実践していきたい」という声が上がりました。



#### 公式ルール

- 1 発表参加者が読んでおもしろいと思った本を持って集まる。
- 2 順番に一人5分間で本を紹介する。
- 3 それぞれの発表後に参加者全員で発表に関するディスカッションを2～3分行う。
- 4 全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを「チャンプ本」とする。



〈盛り上がったビブリオバトル〉